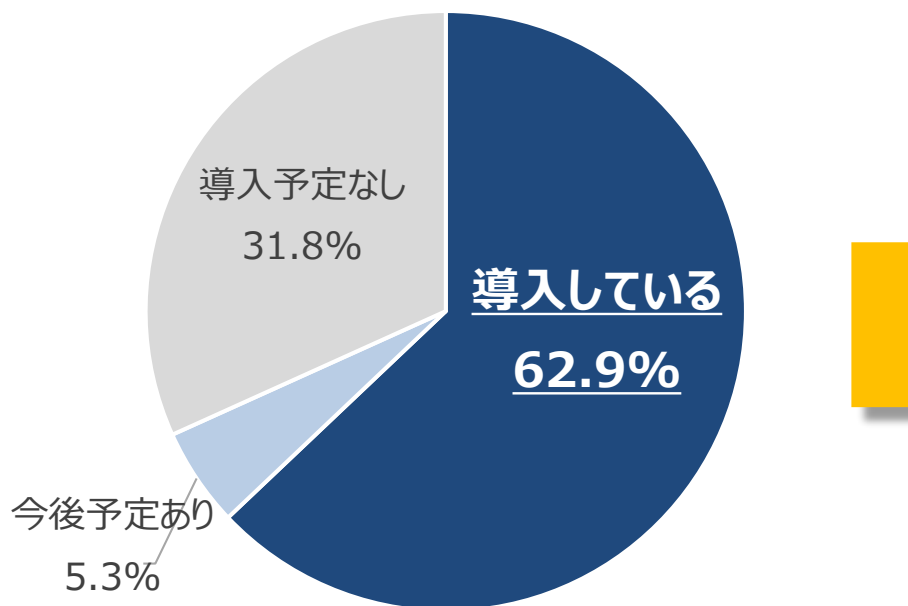


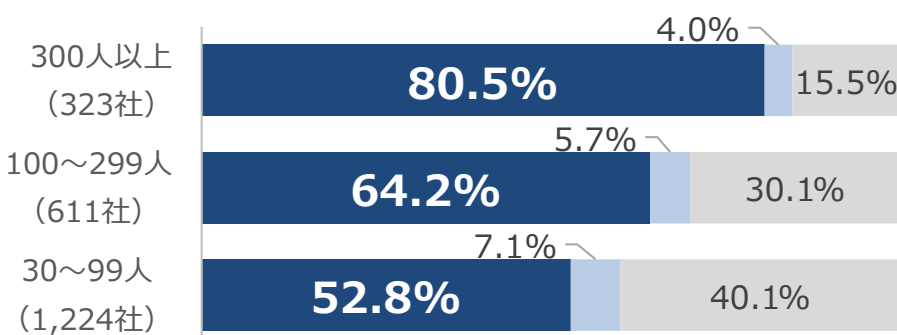
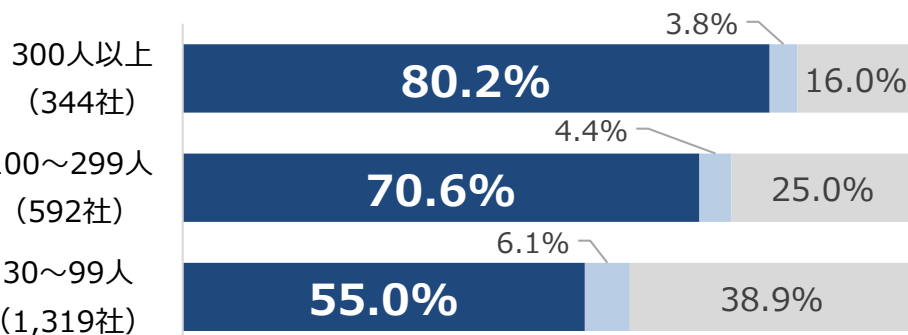
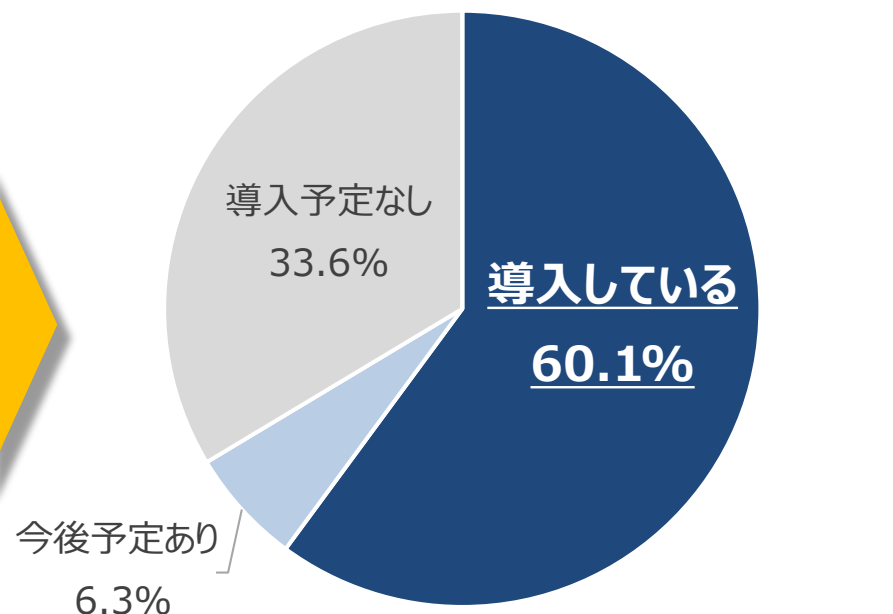
## ■テレワークの導入状況

大企業だけでなく、中堅・小規模企業とも導入状況はほぼ横ばい

令和4年度（10月末）

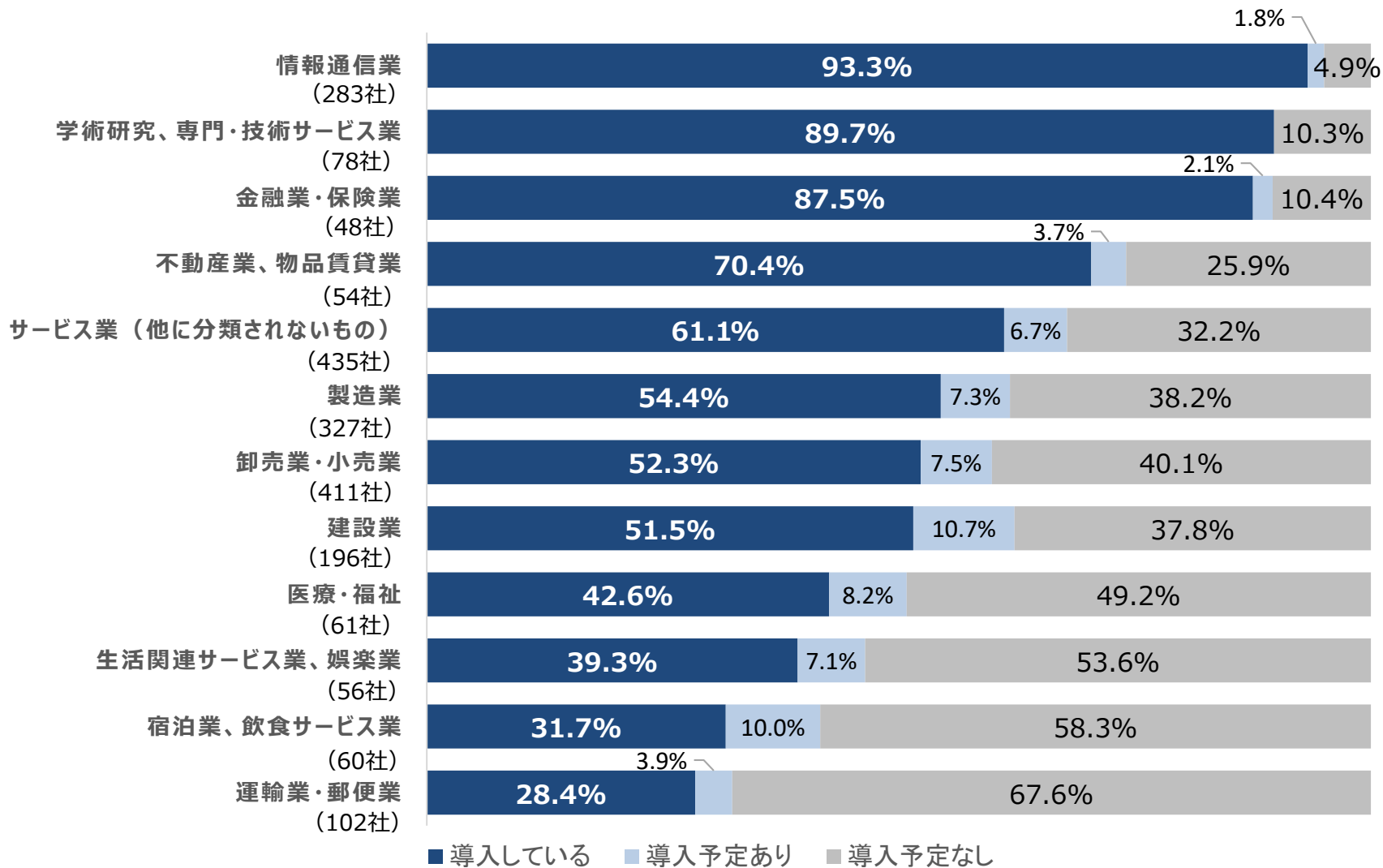


令和5年度（10月末）



# ■テレワークの導入状況（業種別）

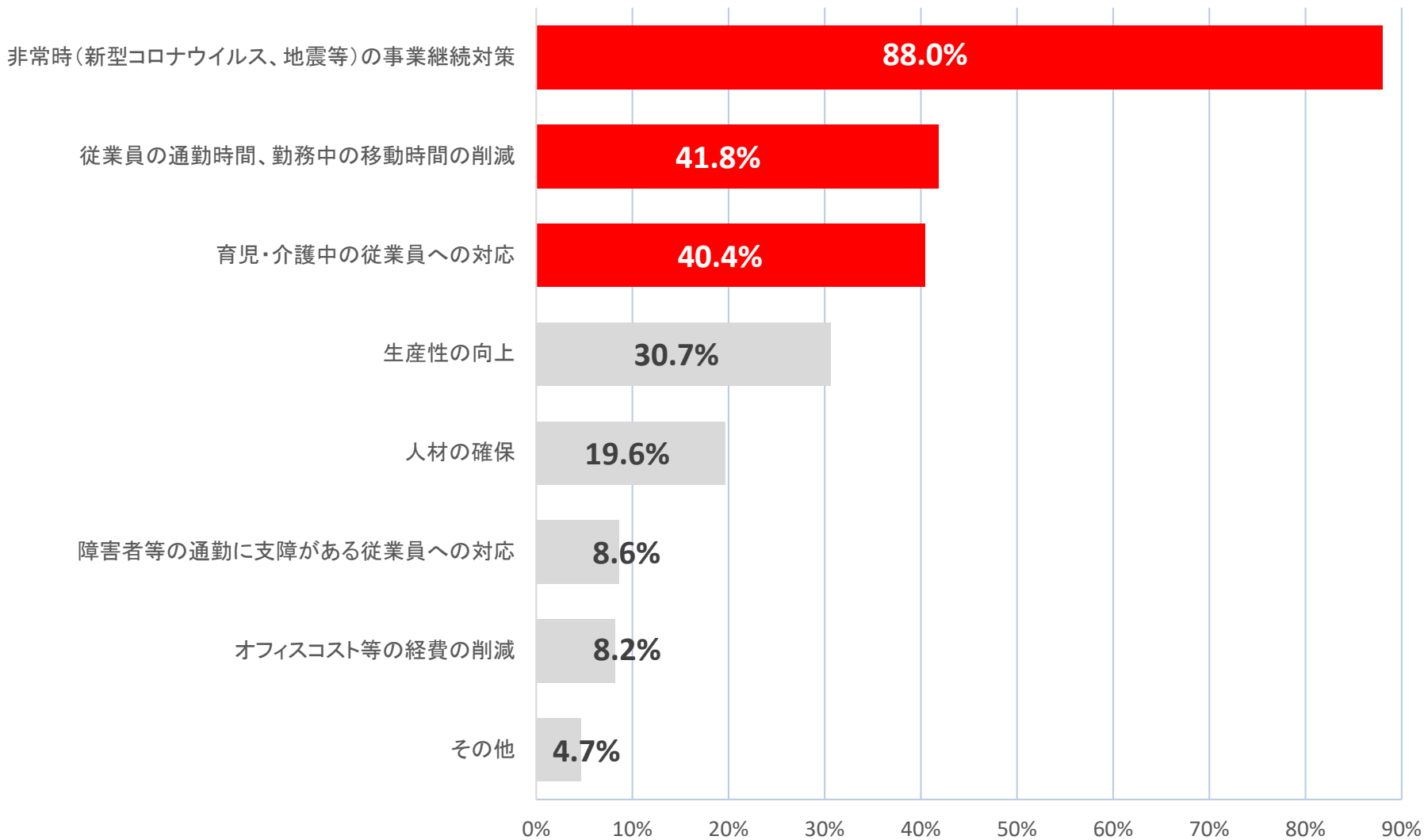
## 情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業が上位



※回答数30以上の業種を抜粋

# ■テレワークの導入目的

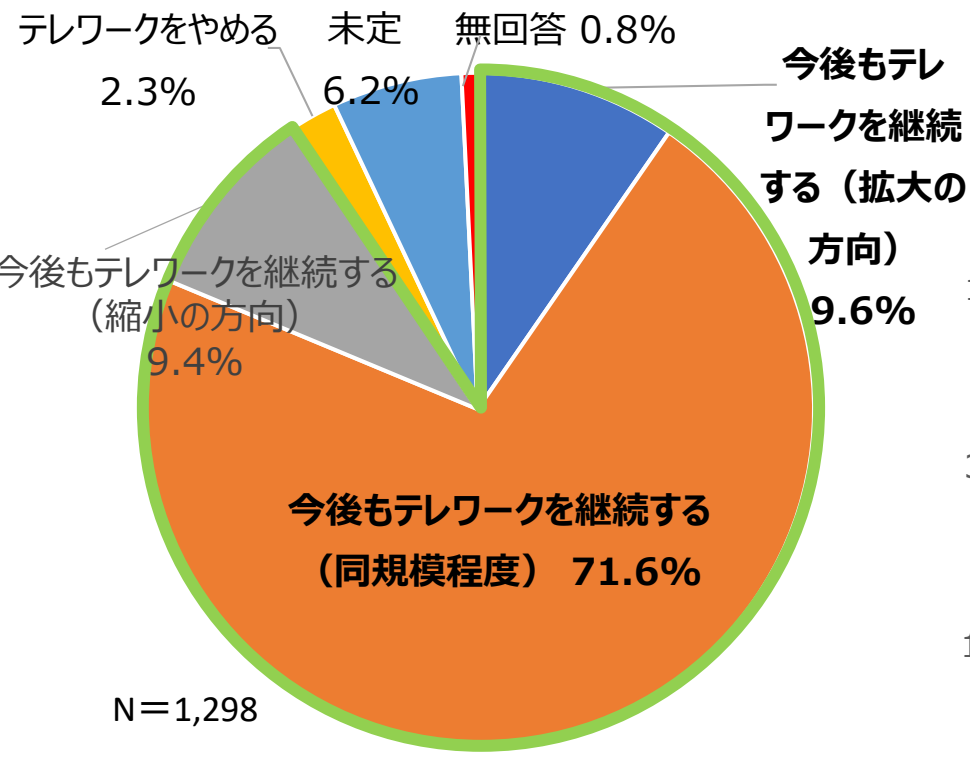
## 通勤時間の削減、育児・介護中の従業員への対応が上位



N = 1,298  
(複数回答可)

# ■テレワークの継続意向

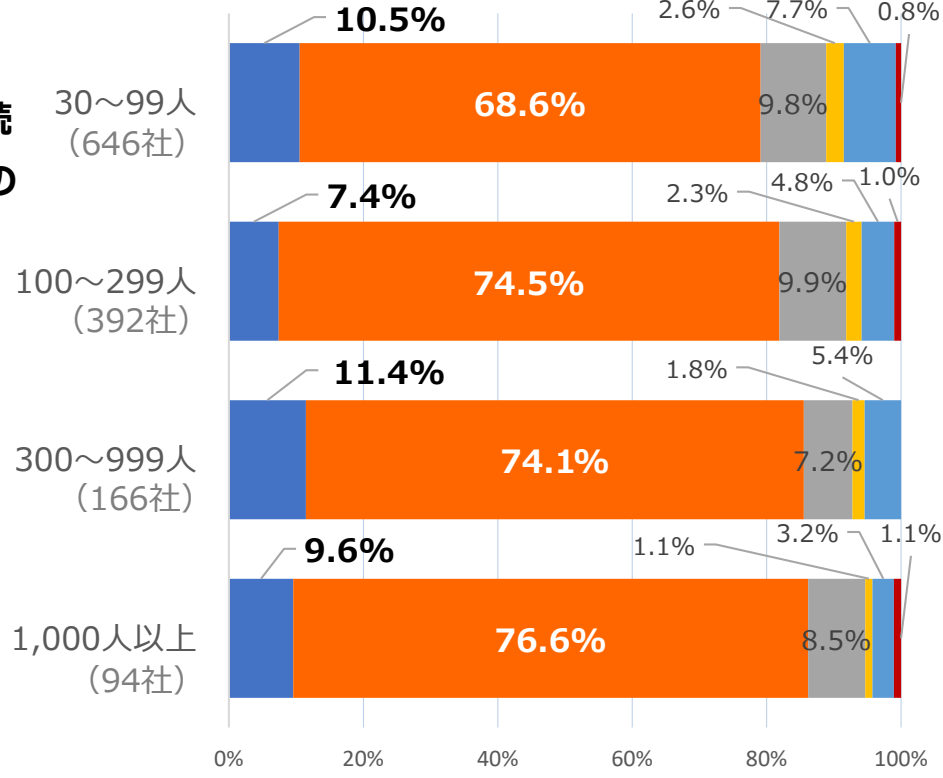
今後のテレワーク継続意向として、約9割の企業が「継続」と回答



今後もテレワークを  
継続する意向

合計 **90.6%**

<企業規模別>

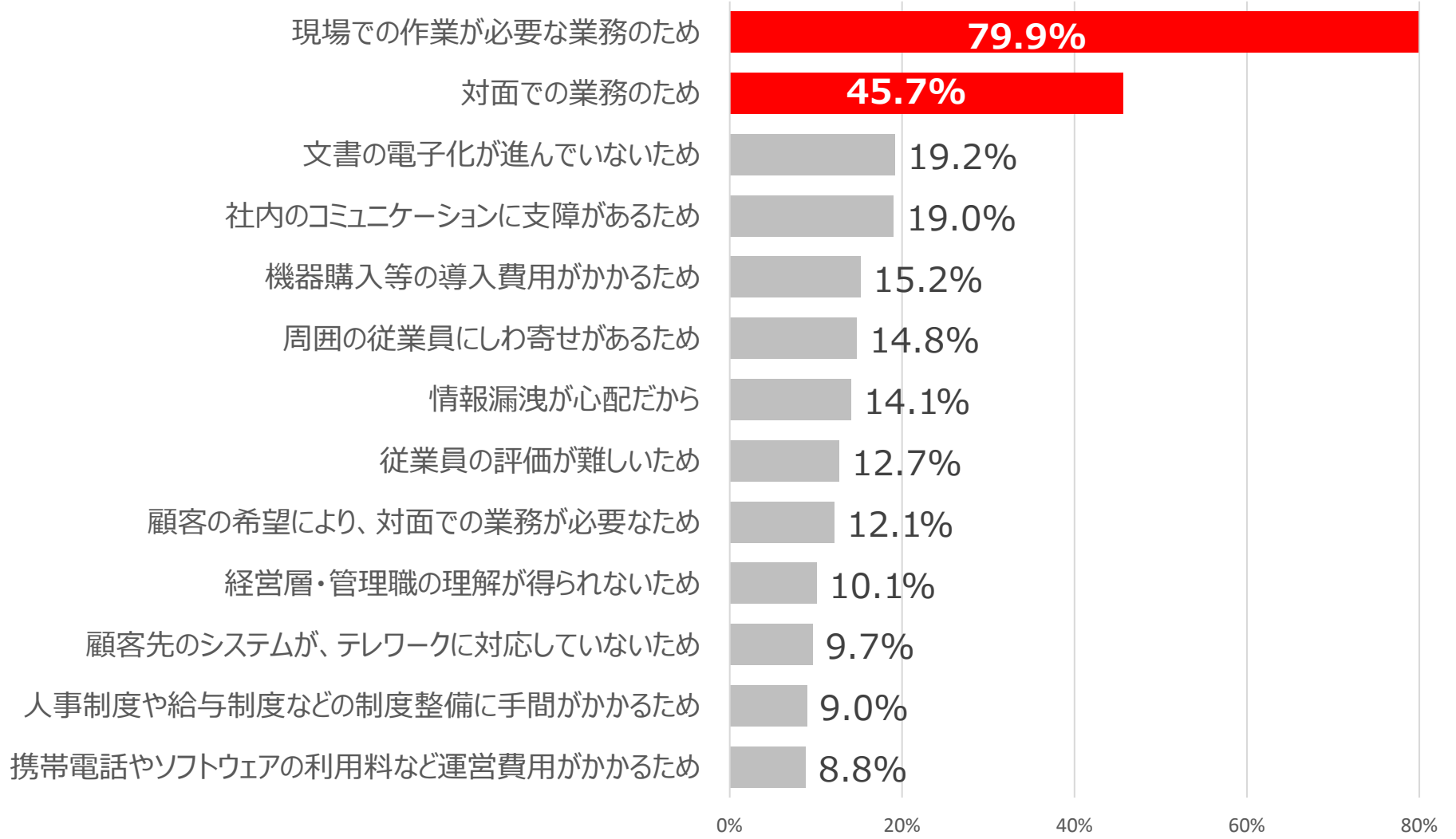


- 今後もテレワークを継続する (拡大の方向)
- 今後もテレワークを継続する (同規模程度)
- 今後もテレワークを継続する (縮小の方向)
- テレワークをやめる
- 未定
- 無回答

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は一致しない場合がある。

# ■テレワークを導入しない理由

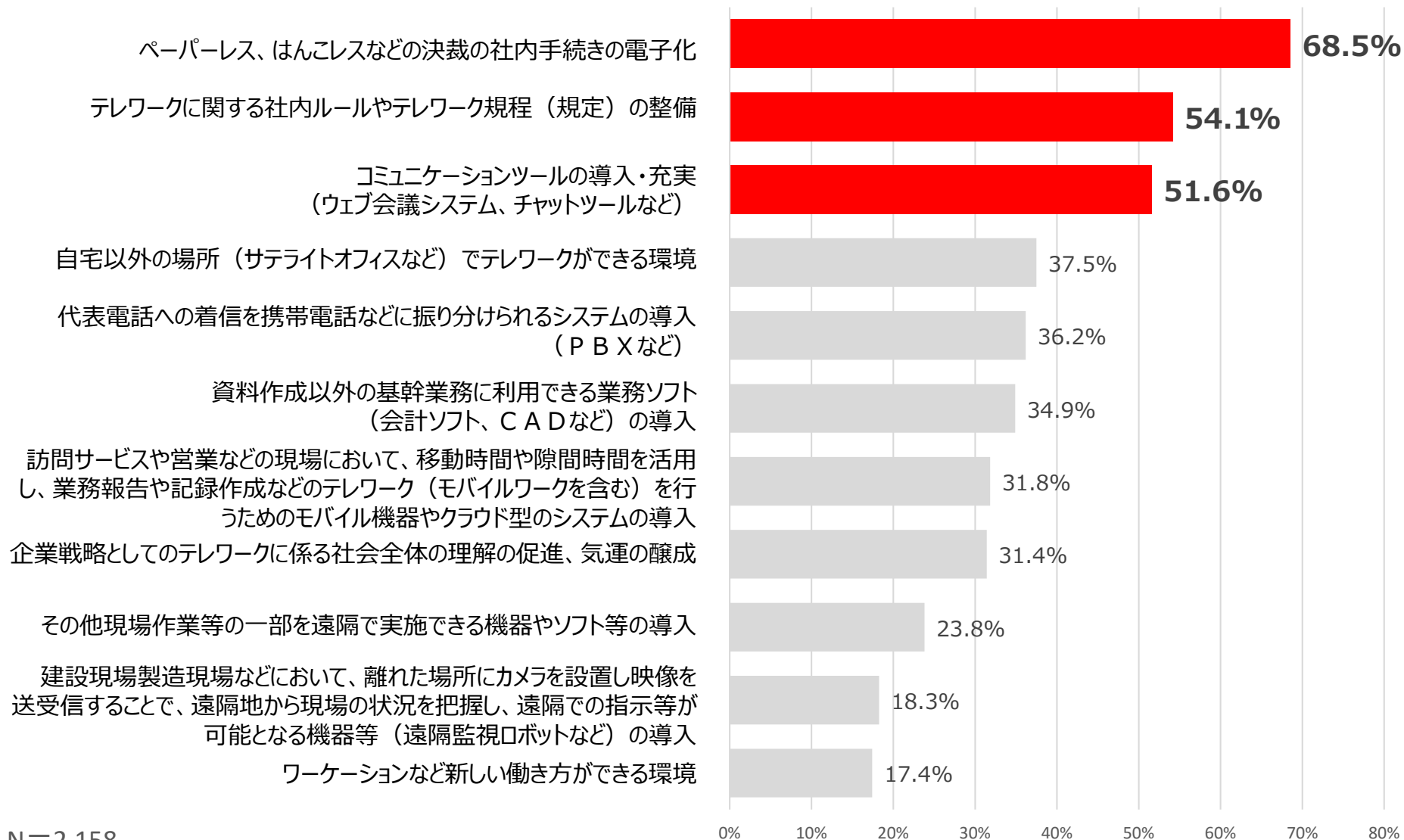
## 現場での作業が必要な業務であることが大多数



N=725  
(複数回答可)

# ■テレワークの導入・定着のために必要なこと

## ペーパーレス、テレワーク規程（規定）の整備などが上位



N=2,158  
(複数回答可)